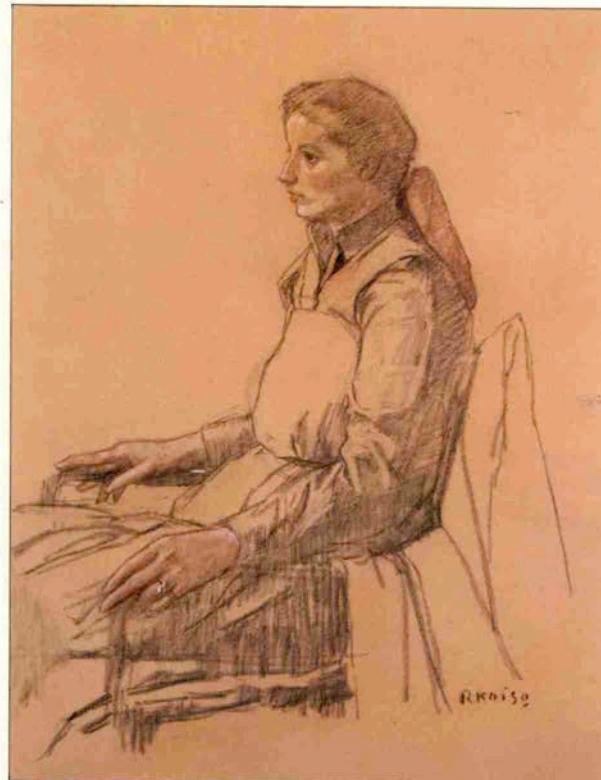


THE 1983 4 KOBECO

APRIL No. 264

月刊神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可
昭和58年4月1日印刷 通巻264号
昭和58年4月1日発行 毎月1回1日発行



BENIYA LADIES SHOP

'83 BENIYA BRILLIANT MODE
こころの色、あざやかに。

こころに不变の色があるのなら、
思いきって強調するのも
品性のファッショナブルな主張です。
たとえば黒と白のアンサンブル、
こころの色が深みをましてあざやかに、
あなたの品性をきわだてます。

『ベニヤ』スプリング・コレクション、
セクシャル・エレガンス・シリーズ——
咲き誇る花の季節へ、
隠されたあなたのこころの色の
挑戦です。



BENIYA

KOBE・OSAKA・TOKYO

本店／神戸市中央区三宮センター1丁目 ニューセンター1F・2F ☎332-2135



世界で一番小さな海
真珠



田崎真珠



憧れは、祖母の時代から変わりません。
ミキモトは、確かさの美しい証し。

大正中期のデザインで
当時としてはかなり斬新だった表現。
現代感覚でも見劣りのしないシャープさは、
その頃のミキモトの
極めて高いデザイン力を物語っています。
小紋の真珠は、「シ定メ」といわれる
独自の技術でセッティングされています。

おかげさまで90周年。

Best Pearl & Best Jewelry.

ミキモトは、時を超えて、
国境を超えて、
宝石との美しい対話を広げてまいりました。
そして今、真珠発明90周年。
宝石の伝統美を守り、
さらに未知の美を探りつづけます。
この素晴らしい世界を次代へ。

MIKIMOTO

神戸=神戸国際会館 TEL.(078)221-0062 大阪=梅田・新版急ビル1階 TEL.(06)341-0247 京都=河原町・BALビル4階 TEL.(075)241-2970 ©1983-4

スケッチブックから〈52〉 ● ヨーロッパを描く 車「ドウ・シュヴォ(2CV)」を描く



7. Nishiura ARA 車「ドウ・シュヴォ(2CV)」を描く

絵・西村 功

4月2日
OPEN!

国鉄神戸駅前に

都市型セミナーホテル 登場

大小会議室15室 700名収容

会議、セミナー、パーティ、展示会などにもご利用できます。

客室290室 328名収容



パブ&レストラン

ジョーラク JOORAKU

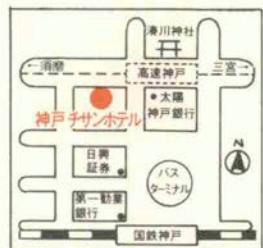
同時に開店



神戸チサンホテル

〒650 神戸市中央区中町通2丁目3番1号

TEL(078)341-8111



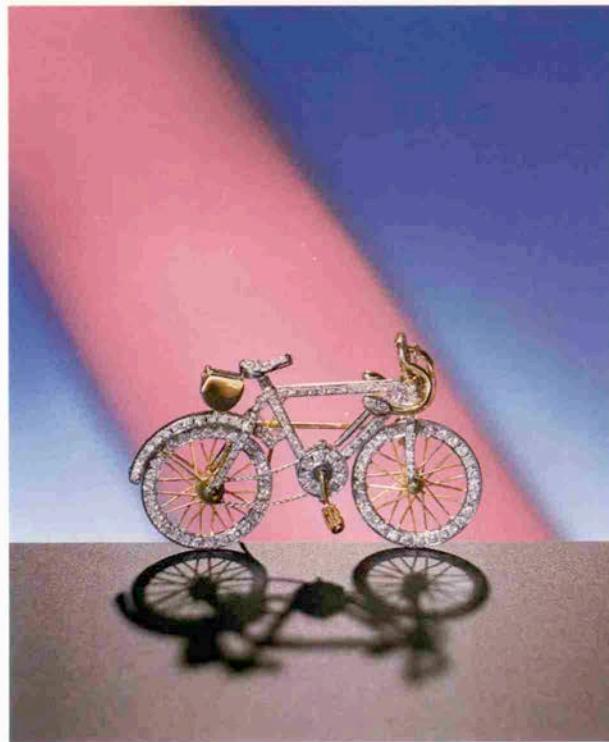


宝石・真珠

株式会社 **大月真珠**

神戸市中央区三宮町1-2-1(三神ビル)
Tel. (078)391-4931~3
東京都中央区銀座5-9-1(銀座幸ビル)
Tel. (03)571-7443・0761

駆けてゆく春のジュエリー



Tajima
宝飾店 タジマ

元町 2 丁目 TEL 331-5761 代表

天真爛漫若さでジヤンプ！――

よ

明

あきら

（宝塚歌劇団星組）

カメラ・山村雅彦

音楽学校時代、「トリスタン役」を脚色した文化祭公演「黄金色の髪のイズ」を学友達と成功させ、舞台ではトリスタン役を演じた。

「あの時は無我夢中でした」と、爽やかに話す。北野町異人館通り生まれの神戸つ子。4歳のときからダンスを習い始め、踊ることが何よりも好きだった。宝塚ファンだった母の影響を受けて、ものごころがついた頃にはタカラヅカをめざしていた。

3年前、高競争率で知られる入学試験の難関をみごと突破。通学の途中、電車の中でウォークマンを聞きながら音楽の勉強をする現代っ子だ。

「練習の暇を少しでも見つけたら、必ず映画やお芝居を観に足を運びます。今の私にとって、読書もテレビもすべてが興味の対象です」弾むようなバネと若さに溢れた言葉がテキパキと返ってくる。

（宝塚にて）



サウナとエステティック
神戸レディスサウナ

神戸三宮・生田新道ワシントンホテル向かい

TEL.078-321-4742-4741

営業時間／朝10時～夜3時・年中無休



12周年記念

チャリティ「100yen」サウナ

4月20日(水)

朝10時～夜1時 (受付は12時まで)

春がきました。

神戸レディスサウナは、こととして12年。

感謝の気持をこめて、

1700円のサウナコースを100円に。

ボディまるごと、リフレッシュ・チャンス!

サンクス
★感謝、プレゼント

ペアサウナ、チケット(ペアでお越しになると、それぞれ半額割引)をもれなく。
さらに抽せんで、フィットネス・グッズも
プレゼント!

みなさんの100yenは福祉施設に。ご協力ください!

神戸洋服の面目躍如

横山忠世

（ヨコヤマ洋服店
デザイナー協会会員） カメラ・米田定蔵

薄いグレーのタッサーアー地で作られた二つ掛けダブルの上着は、ハンドステッチ入りのビーカーラベル、ノーベンツ。写真の作品が第二回一級技能士全国技能競技大会（技能グランプリ）で、見事優勝し労働大臣賞を授賞した横山忠世氏の会心の作だ。洋服の部には全国から一級の熟練者二十名が参加した。現在、兵庫県技能士会で会長を務める横山さんは、デザイナー協会の会員でもあり、十七歳から三十年余り技術を磨いてきた。「もし、失敗したらどうしようとブレッシャーがかかりました。一位になれてホッとしています。ただ残念なのは、私を職人としてここまで育ってくれ、一番喜んでくれるはずの叔父が、ちょうど発表の時に亡くなつたことです。何か因縁を感じています」

審査員の前で規定の同素材、同じデザインを十二時間で縫いあげる。横山さんは裏地を忘れてくるというハブニングもあつたが、時間内に余裕を持つて、殊に襟と袖は丹念に仕上げた。「ブレタボルテが普及して、注文服が減つて、いるだけに、本当に技術を持たないと残れなくなります。講習会やパーティにもどんどん参加して勉強してほしい」。紳士服発祥の地に明るい話題だ。「洋服も男の顔」という横山さんの趣味はカラオケ。十八番は河内音頭。（灘区在住）



●地下B1Fオープン

春・夏物入荷中一私のファッショントレンドはこれ!



(1F) VIVA YOU collections'Y IGUREGU SISSY BOY TRAFFIC-NEWS
(2F) Pinky&Dianne

tricot
COMME des GARÇONS

sútseso

HENCE FORTH

HENCE FORTH CO., LTD. / 3-6-20, Sannomiya-cho, Chuo-ku, Kobe Tel. (078) 331-1616





神戸家具青年部会



ある集い

ヤングパワーで 神戸家具を普及

神戸家具はヨーロッパの技術と
伝統を受け継いだ手造りの良さを
持つ地場産業のひとつだ。

その振興と業界の中での親睦を
はかり、若手が頑張ろうと二十年
前、永田良一郎氏の肝入りで各家
具組合から二世が集まつた青年部
会が結成された。現在七代目の藤
井光造会長以下二十一名が活動し
ている。昭和五十四年八月に催さ
れた「コウベ・ファッション・ファ
ニチュアフェア」に続いて今年二
月の「神戸洋家具フェア」を十六日間
催し、入場者も多く反響を呼んだ。
今後は毎年毎位に催事を持ち、優
れた神戸家具を若い人々にもアピ
ールしたいそうだ。「家具職人には
頑固な人が多く、なかなか自分の
スタイルを崩そうとはしません。
我々の仲間にも職人はいますが、
若いので力を出し合い、「神戸家具
のスタイルをつくると、もつと全
国的に普及するのでは……なんて
話しています」と藤井会長。

神戸洋家具フェアのアンケート
でも洋家具の発祥地が神戸だとは
意外と知られていないかった。
永田社長も「青年部会は僕らの
時代よりよっぽど頑張っている。
頼もしい限りだね」と微笑む。
かつて船大工が外国人たちによつ
て持ち込まれた洋家具を真似て作
つたことに始まる神戸家具の歴史
も悠に百年を越えた。

(合わせて35頁もお読みください)

Beautiful eye
わたしとメガネ

顔に似合って
スマートに

大月尋男

（株式会社 大月真珠社長）

メガネは顔の一部だから
何よりも似合って
いるものがいいし
スマートにかけたい
ですね。

ファッション都市KOBE
といわれているのだから
男のおしゃれにメガネで
イメージチェンジも悪く
ありませんね。

服部メガネ
神戸・大丸前 ☎(078)331-1123



区民待望の生田文化会館



ブロンズ彫刻「DONNA」の除幕式



祝辞をのべる宮崎辰雄市長

一区一文化会館の夢実現 生田文化会館竣工式

●コウヘスナップ

街角に音楽を—30周年記念演奏会 神戸市消防音楽隊

2300曲以上のレパートリーの広さを誇る神戸市消防音楽隊



神戸市立生田文化会館（磯村博司館長）が2月22日にオープン。17日、同館大ホールで竣工式が行われた。地下1階、地上3階、延床面積約3300m²。区民代表の竹馬準之助氏（竹馬産業・社長）は「旧生田区民の要望がほぼ100%実現。ここを拠点に市民文化の新しい伝統を築き上げたい」と喜びを語った。

東京消防庁に続き、全国で2番目の歴史をもつ神戸市消防音楽隊（服部功隊長）が、創立30周年を迎え、2月5日神戸文化大ホールで記念演奏会を開催。同音楽隊の特別講師、辻井市太郎氏、作曲家の岩井直溥氏、プロドラマーの猪俣猛氏もゲストで参加し、会場につめかけた2000人以上のファンを魅了した。

甲子園の行進曲の編曲で名馳せの辻井市太郎氏

ユーモラスなおしゃべりで会場を沸かす作曲家岩井直溥氏

この迫力／ファンを魅了するプロの技の冴え。猪俣猛氏。



エトランゼの 輪郭 14

西村 功

1923 / 大阪に生まれる 1948 / 帝美（現武藏野美大）卒 1950 / 二
紀展初入選 1956 / 二紀会委員となる 1966 / 第9回安井賞受賞
1970、'72 / 渡欧 1974～'75 / 渡欧 1979 / 菊華賞受賞 1982/画集発刊

フランス料理とワイン

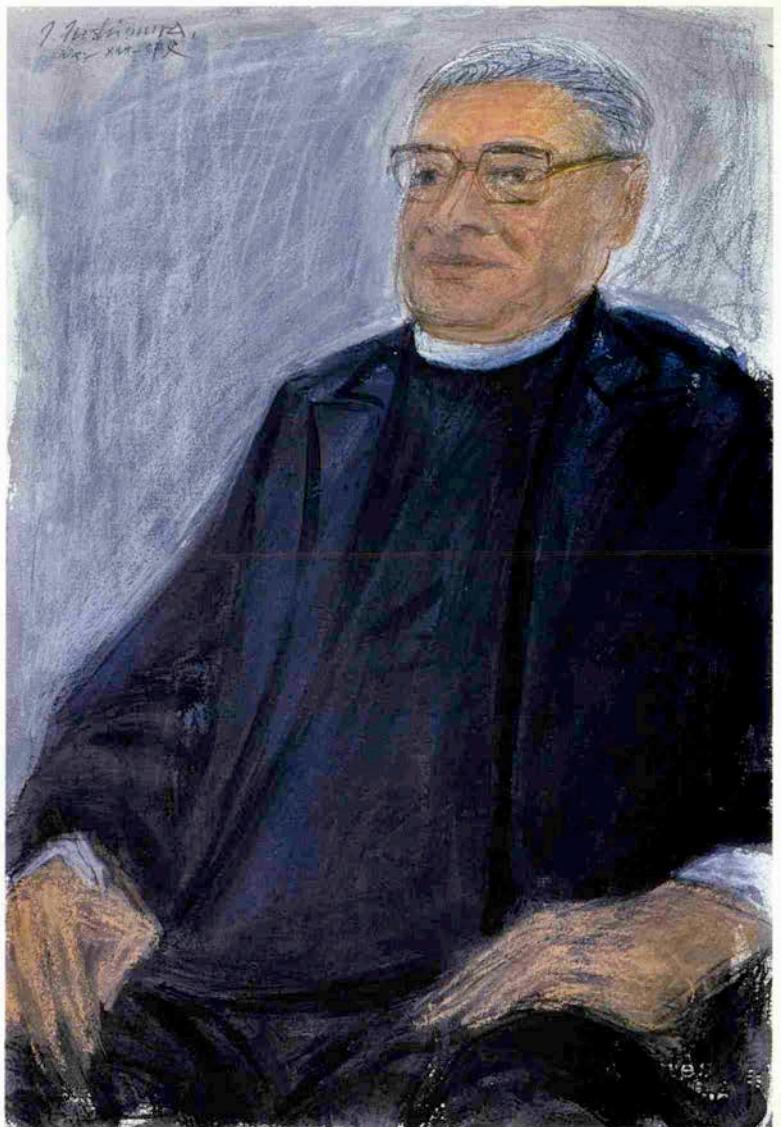
ジャン・メルオー神父は温厚でユーモアがあり、とても素敵なパリジャンです。そのうえ、神戸ではつとに有名な美食家（グルメ）でいらっしゃるとのこと。ワインにも大変詳しく、まさしくフランスの雰囲気を強く感じました。

以前、パリで暮らしていたとき家族とマレー地区にあるエスカルゴ専門の店で食事をしたことがあります、それ以来、すっかりエスカルゴが好物になつてしましました。フランスの各地の美味しいフランス料理店を何軒か訪れましたが、さほど有名でない店でも必ずといって良い程、日本人が料理の修業に来ているのです。そしてテーブル、椅子、食器、インテリアなどに歴史を感じる古いものが大切に使われていたのが印象に残っています。

フランス料理にはやはりワインは欠かせません。フランスで暮らすうちに、下戸の私も、今では白ワインの辛口を好んで飲んでいます。今秋9月にパリで個展を開くため、2か月程パリで過ごす予定ですが、再び本場の料理とワインが味わえるのを心待ちにしています。



モデル / ジャン・メルオーさん(フランス)



「ジャン・メルオー神父」

P 10 (色コンテ、水彩)